

広報



Public Relations Magazine Sakuragawa



800年受け継がれし伝統の技  
小田部鑄造(株)で、梵鐘の鑄型に鑄込み作業



1 2014  
/ 1  
No.199

- 新年のごあいさつ
- 桜川市の財政状況 ～現状と今後～
- 行政情報
- 新中核病院 情報
- 歴史資料館だより No.53
- 桃山中「みどりの奨励賞」受賞



# 新年のごあいさつ



桜川市議会 議長  
はやし えつこ  
林 悦子



桜川市長  
おおつか ひでき  
大塚 秀喜

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい平成26年の新春をお迎えのこと心からお喜び申し上げます。

昨年10月の市長選挙におきまして、桜川市の市政一新と再生をお約束させていただき、皆様のご支持を持ちまして、桜川市長の大役に就かせていただきました。

私は「市長はトップセールスマン、桜川市を全国に売り込みます。」「必ず桜川市を元気にします。」と皆様にお話ししてまいりました。

これから、市民の皆様と市職員とともに、桜川市が一致団結して、よりよいまちづくり、元氣なまちづくりに取り組んでまいります。

さて、平成17年10月1日に桜川市が誕生してから本年度9年目となります。合併当初の計画はどう実現することができたか、改めて見直し、足腰を固める必要があります。

就任以来2か月、公約の実現に向けた具体的な施策の検討を行っておりますが、桜川市の地域経済も雇用情勢・人口減少・少子高齢化など大変苦しい状況

にあります。また、今後の地方交付金の減額なども予想される中で、桜川市の財政も予断を許さない状況にあります。

このような中、市民の皆様にお約束いたしました6つの基本姿勢、命と健康を守る・産業を元気に・観光活性化・農業振興・教育の充実・行財政の充実を実現するために、皆様のより一層のご理解とご協力が不可欠でありますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

昨年、政府は、景気回復を目的に「復興・防災」「成長による富の創出」「暮らしの安心・地域活性化」の3分野に重点化した「日本経済再生に向けた緊急経済対策」を発表しました。また、日銀の金融緩和策などもあり、日本経済は内需を中心に緩やかに回復しつつあると言われております。しかし、私たちの身近な現状を見たときに、必ずしも景気回復傾向とは言えず、まだまだ持ち直しているとは感じることができないのではないのでしょうか。

一方で、昨年は、猛暑などの異常気象や災害などが続きましたが、明るい話題としては、富士山の世界遺産登録、東京オリピック・パラリンピック開催

新年おめでとうございます。平成26年の年頭にあたり、議会を代表し、ご挨拶申し上げます。

振り返れば、昨年も又、豪雪や台風による集中豪雨など、自然災害に多く見舞われた年でした。加えて、中国の黄砂やPM2.5など、大気汚染や環境破壊がいよいよ国を越えた問題となってきました。

世界に目を向けると、シリアの内戦は解決することなく年を越え、何百万という人々が難民となり国外に流出。日本の隣国との関係も、緊張が増すばかりとなっております。

国内では、デフレ脱却、超高齢化社会への体制づくりが最優先の課題。国内外の難題を克服していく為には、国家の安定、社会の安定が保たなければなりません。

こうした中、昨暮に、駐日アメリカ大使として、キャロライン・ケネディ氏が赴任されました。今でも絶大な人気を誇る御母上、故ジャクリンさんの面影を残し、整形大国のアメリカに在ってシワ取りもせず（失礼！）自然な、大人の女性の素晴らしさは、私も同世代だけに、とても好感が持てます。も

「国家が諸君のために何をなしているかを問うのではなく、諸君が国家に何をなしているかを考えよ」。

この言葉は、視点を変えれば道が見えてくる。人生の意味が変わる、という事にも通じます。

「国家」を、市や学校や家族、友達という言葉に置き換えてみるのです。願わくば、何かを与えられるのではなく、与える側になりたい、待つのではなく動く。いくつになっても自立した人間でありたい、一人ひとりが、そう努力することで、社会に活力が生まれるのではないのでしょうか。

桜川市。市とはいえ、まだまだ人口の少ない町に近いです。課題は多いけれど、大都市が失ってしまった良い面が、まだまだ残っています。特に、教育、医療、介護については、地域の結束や人情など、良いところを存分に活かして、手作りの素晴らしいまちを作っていきたいものです。

大塚新市長を迎え、議会もまた、新しい雰囲気の中で、真剣

決定などがありました。そして、そのオリピック誘致活動で話題になりました「おもてなしの心」を伝える真壁のひなまつりも、本年度12年目を迎えます。

今後、これらのイベントを桜川市の活力に繋げることができればと考えております。また、市役所においても、市民の皆様への「おもてなしの心」をもったサービスに取り組んでまいります。

年末には、長年の懸案でありました、新中核病院建設に向けて筑西市との合意ができ、大きく前進いたしました。今後、県西総合病院の存続などの課題はありますが、桜川市の地域医療を守るため全力で努力してまいります。

さらに、来年の市制施行10周年に向けて、市民の皆様が安全に安心して暮らせる豊かなまちづくりと桜川市の魅力を全国に発信していただけるよう、全力を傾注してまいりますので、市民の皆様より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

な議論が交わされています。市民の皆さまの期待に応えるべく、一回頑張ってみる所存です。又、私の議長の任期も、折り返し点を過ぎました。中核病院問題では、県西総合病院の存続が大きな課題となっておりますが、10年20年後の桜川市の医療を考え、全力で頑張ってみます。

最後に、この市報が皆様のもとに届く頃には、冬季オリピックが始まっているでしょうか。男女フィギュアは、特に注目されている方が多いでしょう。是非、浅田真央ちゃんに金メダルを！共に応援したいと思います。

無病息災。皆さま、良い一年をお過ごし下さい。心からお祈り申し上げます。

さらには、来年の市制施行10周年に向けて、市民の皆様が安全に安心して暮らせる豊かなまちづくりと桜川市の魅力を全国に発信していただけるよう、全力を傾注してまいりますので、市民の皆様より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

さらには、来年の市制施行10周年に向けて、市民の皆様が安全に安心して暮らせる豊かなまちづくりと桜川市の魅力を全国に発信していただけるよう、全力を傾注してまいりますので、市民の皆様より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。





# 桜川市の財政状況と現状と今後

桜川市の財政状況の現状と今後についてお知らせします。

## 市の財政状況

財政状況を把握する基準として使われる数値について、茨城県44市町村中、第何位に位置しているか、次のとおりとなります。(平成24年度決算値)

- 財政力指数：0.47  
第36位 県平均：0.69  
数値が大きいほど財源に余裕があるとされ、1.0を超える自治体は普通交付税が交付されません。
- 経常収支比率：89.3%  
第22位 県平均：88.7%  
この数値が高まると自由に使えるお金(投資できるお金)が少なくなります。

● 実質収支比率：14.9%  
第3位 県平均：7.8%  
市町村の黒字または赤字を意味します。数値がマイナスになると赤字です。

● 公債費負担比率：9.9%  
第10位 県平均：12.8%  
数値が低いほど政策的に使えるお金が多くなります。

表1

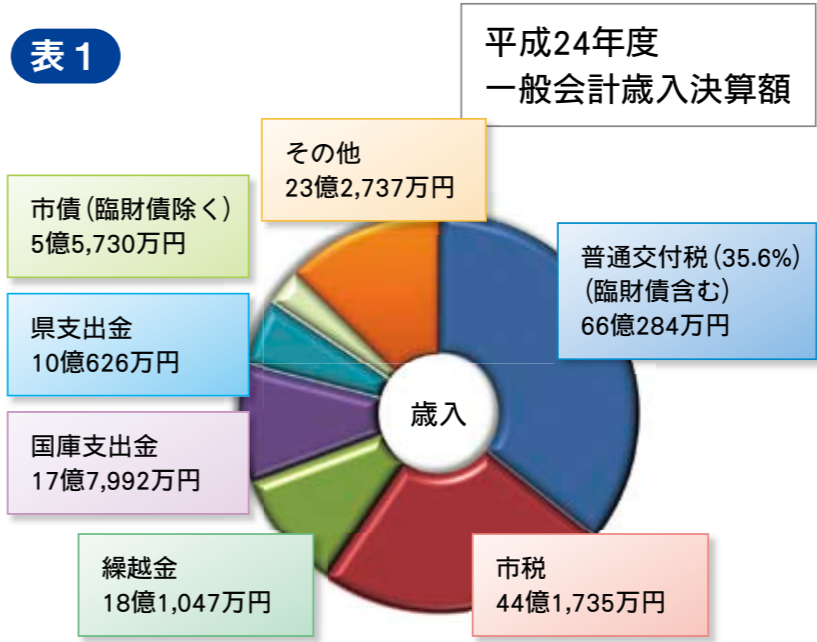
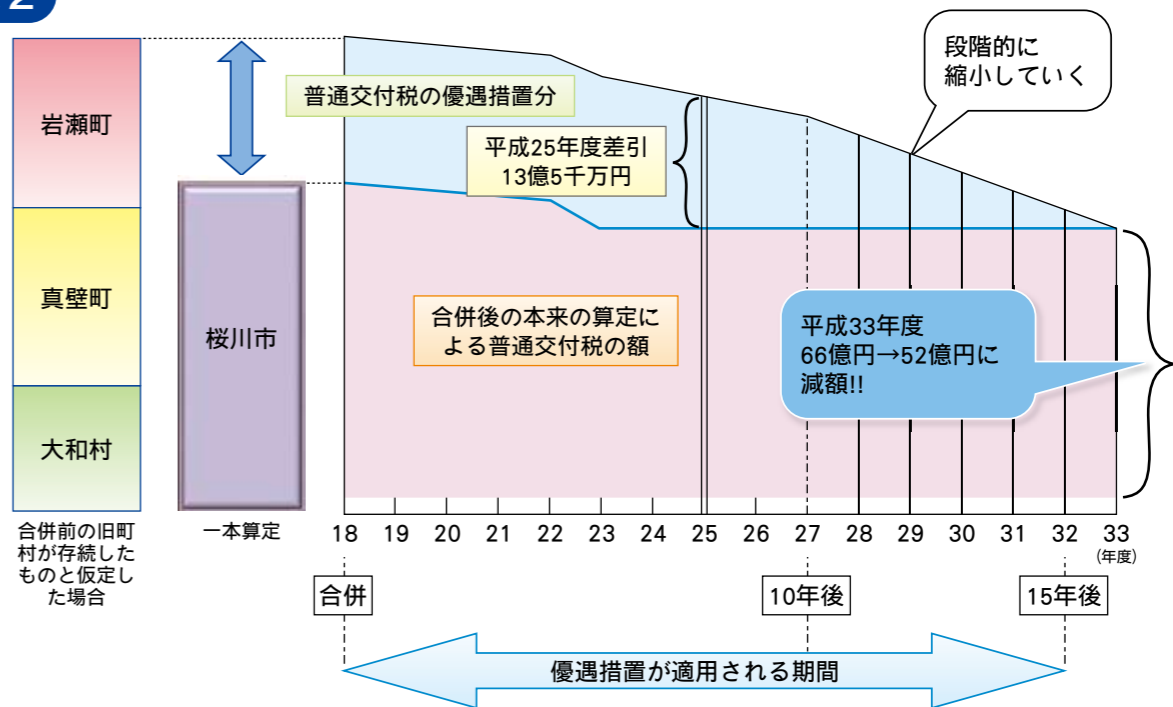


表2



● 将来負担比率：102.9%  
第37位 県平均：55.0%  
市の借金や将来支払う予定のある負担などの指標を示し、数値が高いほど負担が大きくなります。

## 地方交付税の推移

桜川市の平成24年度における一般会計の歳入決算額は、約185億150万円となっており、そのうち普通交付税(臨時財政対策債含む)は、約66億284万円、実に36%を占めています。(表1)

普通交付税とは、国民がこの市町村に住んでも同様の行政サービスが受けられるように財政力の弱い自治体に国が配分するお金であり、全国の90%以上の自治体は地方交付税に依存した行政を行っています。(臨時財政対策債は、国の予算不足を補うため、本来は地方交付税として交付されるべきお金を市が代わりに借入しているもので、その返済金は後年度地方交付税に算入されます。)

桜川市は、平成17年10月に岩瀬町・真壁町・大和村が合併して誕生しました。

市町村の合併は、将来の人口減と少子高齢化を見据え、合併により様々な経費を削減することが狙いでした。しかし、合併後すぐにコスト削減をするのは困難であるため、合併後10年間(桜川市の場合平成27年度まで)は旧町村が存在するものとして旧3町村ごとに計算された合計額が交付されます。そして合併後11年目(平成28年度)から5年をかけて段階的に減額され、16年目(平成33年度)にはこの優遇措置がなくなります。

## 職員の人員費

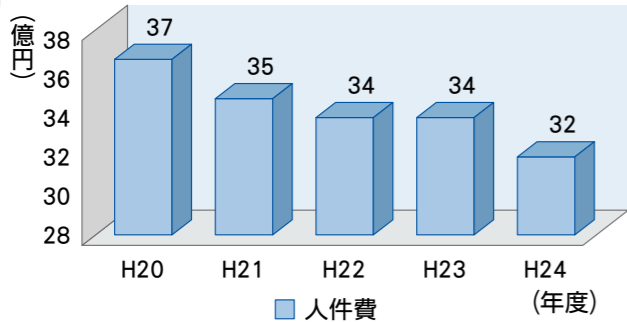
人員費は、歳出額の約20%を占めています。市では、定員適正化計画により、職員数の削減および人件費の削減を行っています。(平成17年10月：503名 ↓ 平成25年4月：404名) また、ラスパイルズ指数(国家公務員の基本給を100とした場合の桜川市職員の給与水準を表すもの)においても数値を減少させています。(平

## 市の取り組み

市の歳入の根幹をなす普通交付税が、減額となる近い将来を見据え、市は様々な取り組みを行っています。

現在、その優遇措置額は約13億5千万円となっています。単純計算で、平成33年度には、桜川市の歳入が13億5千万円減額になるという計算になります。(表2)

表3



成18年度：97.8 ↓ 平成24年度：95.8 (表3)

## その他

【施設の統廃合の検討】  
小中学校については、統廃合による、より良い学校環境の整備に向けた取り組みを小中学校適正配置計画の中で示してまいります。

【公共施設使用料の見直し】  
使用料については、受益者負担の原則にのっとり、減免(減額または免除)規定を見直し、使用料の適正な料金を設定します。

【補助金等検討委員会】  
各種団体に対する補助金の公益性・公平性について、市民の皆様の中から編成された6人の委員が、平成19・22・25年度に検討を行いました。

【市税徴収率の向上】  
税の公平性を図るため、徴収率の向上に努めています。また、年1回、市職員全員で納税推進訪問を実施しています。

## まとめ

平成の大合併により誕生した多くの市は、桜川市と同様に普通交付税が減額となります。多くの自治体から「地方交付税が減額になると、財政赤字に陥る」という声があがっています。

現在、詳細は不明ですが、政府は自治体の面積や支所の数などにより新たな交付税増額の基準を検討中との情報もあります。

しかし、市は、さらに行財政改革を推し進め、経費を削減し、スリム化を行っていく必要があります。市民の皆様にはこれらのことをご理解いただき、今後とも行政へのご協力をお願いいたします。

■ 問合せ先 / 財政課 (☎ 58-5111・75-3111、内線1221)

副市長に  
井上 高雄 氏が就任



井上 高雄 氏  
(笠間市笠間)

■任期／平成25年12月15日  
平成29年12月14日

■主な経歴／茨城県生活環境部防災・危機管理局・防災危機管理課 課長補佐(総括)

市教育委員会委員長に

杉山 忠光 氏が就任



杉山 忠光 氏  
(加茂部地区)

■任期／平成25年11月25日  
平成26年11月24日

■主な経歴／岩瀬東中学校校長、桜川市教育委員会委員、同委員長職務代理者

市教育委員会委員長職務代理者に  
古橋 矩子 氏が就任



古橋 矩子 氏  
(真壁町上小幡地区)

■任期／平成25年11月25日

■主な経歴／結城東中学校校長、桜川市適応指導教室相談員、桜川市教育委員会委員

市教育委員会委員に

松崎 茂樹 氏が就任



松崎 茂樹 氏  
(真壁町椎尾地区)

■任期／平成25年12月4日  
平成29年12月3日

■主な経歴／茨城県教育庁教育次長、真壁小学校校長

市監査委員に  
三代 雄一 氏が就任



三代 雄一 氏  
(長方地区)

■任期／平成25年12月8日  
平成29年12月7日

■主な経歴／三代会計事務所 税理士、茨城県税理士政治連盟 盟監事

市ほか一部事務組合等公平委員会委員に

太田 徹 氏が就任



太田 徹 氏  
(大国玉地区)

■任期／平成25年12月8日  
平成29年12月7日

■主な経歴／大國郵便局長、桜川市保護司、桜川市ほか一部事務組合等公平委員会委員

市選挙管理委員会委員長  
高橋 一雄 氏が就任



高橋 一雄 氏  
(真壁町真壁地区)

■任期／平成25年12月8日  
平成29年12月7日

市選挙管理委員会委員長職務代理者に

成田 三郎 氏が就任



成田 三郎 氏  
(大曾根地区)

■任期／平成25年12月8日  
平成29年12月7日

市選挙管理委員会委員  
板屋越 清美 氏が就任



板屋越 清美 氏  
(池亀地区)

■任期／平成25年12月8日  
平成29年12月7日

市選挙管理委員会委員

泉 孝子 氏が就任



泉 孝子 氏  
(真壁町羽鳥地区)

■任期／平成25年12月8日  
平成29年12月7日



## 大和天国ブルーウィングスが

### 県西地区ミニバス秋季大会で初優勝

平成25年11月3日、結城市かなくぼ総合体育館で「県西地区ミニバスケットボール秋季大会」の決勝戦が行われ、大和天国ブルーウィングスが見事初優勝に輝きました。

同大会には、茨城県県西地区から15チームが参加。同チームは予選を勝ち進み、決勝戦では春季大会の優勝チームROUGH HOPP(坂東市)と対戦し、29-26の接戦を制して勝利しました。

キャプテンの大塚貴之さん(雨引小6年)は、「チーム全員力で、小学生最後の公式試合に優勝することができて嬉しかったです」と話していました。



県西地区ミニバスケットボール秋季大会で初優勝に輝いた大和天国ブルーウィングスの選手たち

## 第20回桜川市近隣中学校

### 野球大会開催

平成25年11月、岩瀬桜川運動公園野球場をメイン会場に「第20回桜川市近隣中学校野球大会」が行われました。

本大会は、株式会社スミハツ(台山高森工業団地内)が、地域貢献の一環として毎年行っているもので、今年で通算20回目。記念すべき20回目の開催ということで、同社から各校に記念品としてバットが贈られました。

当日は、市内の中学校をはじめ近隣の市町から総勢22校が参加し、3日間のトーナメント戦を展開し、下妻市立東部中学校が優勝しました。



第20回桜川市近隣中学校野球大会の開会式で選手宣誓を行う大和天国ブルーウィングス部主将 安達慶人さん(写真中央)

## 高齢者の交通事故を防げ!

### 高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会

平成25年11月27日、真壁運動場で桜川地区交通安全協会主催の第4回桜川地区高齢者グラウンドゴルフ大会が開催され、市内の高齢者約120人が参加しました。

この大会は、近年、高齢者の交通事故が多発・増加していることから、高齢者の交通安全意識の高揚を図る目的で開催されています。会場内に作られた8つのコースに、信号機や横断歩道などが設けられ、参加者は、道路横断の安全確認や右側通行などの交通ルールに気を付けながらゲームを楽しみました。結果、男子の部 栗林久一さん、女子の部 田崎洋子さんが優勝しました。



高齢者の皆さんは、横断歩道などの交通ルールを守ってグラウンドゴルフを楽しみました。

## リニューアルした旧真壁郵便局で

### ジャズコンサート

平成25年11月17日、今年2月にリニューアルした旧真壁郵便局でジャズコンサートが開催されました。

これは、真壁の歴史的な街並みの保存運動などで活躍している市内まちづくり団体「ディスカバリーまかべ」が、伝統的建造物でもあるリニューアルした同郵便局の見学会と、お披露目かねて実施したものです。

当日、建物内で行われたコンサートには、MJQ(真壁ジャズカルテット)と水戸市のジャズボーカリストが出演。市内外から約70人が来場し、ジャズを聴いたり、建物を見学したりして楽しみました。



リニューアルした旧真壁郵便局で開催されたジャズコンサート







# 健康ガイド

Health guide

《問合せ先》健康推進課  
☎0296-75-3159(直通)  
☎58-5111・75-3111(代表)

## 2月分

### 乳幼児健診・育児相談

#### 岩瀬・大和地区の方

- 1歳児健診
  - ・対象/H25・2月生
  - ・日程/2月24日(月)
  - ・会場/岩瀬福祉センター
  - ・受付時間/13時~13時20分
  - ・持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル
- 1歳6か月児健診
  - ・対象/H24・6月、7月生
  - ・日程/2月18日(火)
  - ・会場/岩瀬福祉センター
  - ・受付時間/13時~13時20分
  - ・持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル、歯ブラシ(子ども用と仕上げみがき用)

- 育児相談
  - ・対象/H25・8月、9月生
  - ・日程/2月7日(金)
  - ・会場/岩瀬福祉センター
  - ・受付時間/13時~13時20分
  - ・持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル
- 真壁地区の方
  - ・日程/2月6日(木)
  - ・会場/真壁保健センター
  - ・受付時間/13時~13時20分
  - ・持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル、歯ブラシ(子ども用と仕上げみがき用)、コップ

- 2歳児歯科健診
  - ・対象/H23・10月、11月、12月生
  - ・日程/2月6日(木)
  - ・会場/真壁保健センター
  - ・受付時間/13時~13時20分
  - ・持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル、歯ブラシ(子ども用と仕上げみがき用)、コップ

- 育児相談
  - ・対象/H25・7月、8月、9月生
  - ・日程/2月5日(水)
  - ・会場/真壁保健センター
  - ・受付時間/13時~13時20分
  - ・持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル

### 健康相談

- 総合健康相談
  - ・対象/乳幼児・高齢者
  - ・日程/2月13日(木)、26日(水)

- ・会場/健康推進課(岩瀬庁舎)、真壁保健センター
- ・受付時間/10時~11時30分
- ・※子どもの計測、離乳食・栄養相談希望者は、要予約

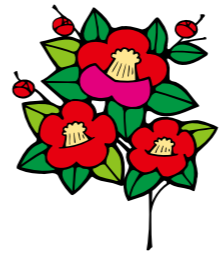
### 献血

- 2月18日(火)
  - ・会場/県西総合病院
  - ・受付時間/13時30分~16時

### 精神保健

- 精神保健デイケア(要予約)
  - ・日程/2月4日(火)、12日(水)、18日(火)、25日(火)
  - ・開催時間/9時30分~11時30分
  - ・内容/仲間と楽しい時間を過ごしませんか。

- こころの健康相談(要予約)
  - ・日程/2月17日(月)
  - ・会場/岩瀬福祉センター
  - ・開催時間/13時~15時
  - ・内容/精神保健福祉士が担当し、秘密は厳守されます。



### 休日応急診療医療機関

- 2月2日(日)
    - ・医療機関名/なかはら整形外科医院
    - ・住所/真壁町飯塚496-1
    - ・連絡先/☎0296-2319955
  - 2月9日(日)
    - ・医療機関名/大和クリニック
    - ・住所/大国玉2513-12
    - ・連絡先/☎0296-587788
  - 2月11日(火)
    - ・医療機関名/仁保内科医院
    - ・住所/真壁町真壁425
    - ・連絡先/☎0296-2318088
  - 2月16日(日)
    - ・医療機関名/袖山医院本院
    - ・住所/西桜川1-43
    - ・連絡先/☎0296-752019
  - 2月23日(日)
    - ・医療機関名/内科宮本医院
    - ・住所/真壁町古城229-1
    - ・連絡先/☎0296-5510101
- ※当番医は、変更になる場合

がありますので、休日の場合は各庁舎の日直、またはホームページにて確認のうえ受診してください。

### 運動教室のご案内

- 日時/1月30日(木)、13時30分~15時(受付13時15分)
- 場所/真壁第一体育館
- 内容/消費エネルギーを増やす体幹運動
- 講師/飛田みつゑ先生
- 持ち物/運動靴、飲み物、タオル、ヨガマットまたはバスタオル
- ※運動できる服装でお越しください。
- 参加費/無料
- 対象者および募集人数
  - ・市内在住の概ね30~65歳までの方で、医師より運動制限のない方先着20名
- 申込期限/1月27日(月)
- 問合せ・申込先/健康推進課(☎0296-75-3159直通、☎58-5111・75-3111代表)



### きょうごから健康講座

#### 早期からのうつ病対策

- あなたとあなたの大切な人のこころの変調に気づこう
- 日時/2月13日(木)、13時30分~15時
- 講師/茨城県精神保健福祉センター 臨床心理士 小原昌之先生
- 場所/岩瀬福祉センター
- 定員/60名
- その他/参加費は無料です。参加希望者は、開催日前日までに電話でお申し込みください。

- 問合せ・申込先/健康推進課(☎0296-75-3159直通、☎58-5111・75-3111代表)

#### きちんと眠れていますか? いびきを かいていませんか?

- 睡眠時無呼吸症候群
- 日時/2月27日(木)、13時30分~15時
- 講師/国分寺さくらクリニック 村田桃代先生
- 場所/真壁福祉センター

### 乳幼児突然死症候群(SIDS)から赤ちゃんを守りましょう

乳幼児突然死症候群とは、今まで元気だった赤ちゃんが、事故や窒息ではなく睡眠中に突然死亡する病気です。原因は解明されていませんが、育児環境の中に次の3つを守ることで、発症を減らすことができます。

#### 3つのポイント

- ① うつぶせ寝は避ける  
うつぶせ寝が、あおむけ寝に比べて発症率が高いという



結果が出ています。医学上の理由でうつぶせ寝を勧められている場合以外は、赤ちゃんの顔が見えるあおむけに寝かせるようにしましょう。



② たばこはやめる  
たばこは赤ちゃんの呼吸中枢に悪影響を与えることがわかっています。妊産婦自身の禁煙はもちろんですが、妊産婦や赤ちゃんのそばでの喫煙も避けるよう身近な人の理解を得て、協力してもらうことも必要です。



③ できるだけ母乳で育てる  
母乳の出方には個人差がありますが、母乳が出る場合にはできるだけ母乳で育てましょう。  
人工栄養がSIDSの原因ではありません。母乳栄養でも人工栄養でも、異変に早く気が付けるようにすることが大切です。



## 資格取得!

### 地域医療に貢献する 准看護師

少子・高齢化が進展する現在、資格者として医療の分野で輝けるフィールドが大きく広がっています。当学院では、幅広い年齢層の生徒が共に学び、地域医療の最前線で活躍しています。社会人の方々も、数多くチャレンジしています。

募集要項 領布中  
入学相談・学院見学  
随時受付中

真壁医師会准看護学院  
☎0296-22-7702

筑西市二木成827-1(下館南中学校そば)  
http://www.m-ishikai.com/gakuin/



介護のご相談は  
居宅介護支援事業所  
**さくらがわ**  
☎0296-20-6071

入所・短期入所・通所リハビリテーション  
介護老人保健施設  
**さくらがわ**  
☎0296-20-6071  
URL: http://www.douaikai.or.jp

内科・外科・消化器内科・循環器科・呼吸器科・耳鼻咽喉科  
**延島クリニック**  
☎0296-58-5058



# 新中核病院 情報

■問合せ先／企画課 ☎58-5111  
75-3111、内線1272

新中核病院建設の基本的事項の合意文書に調印した桜川市 大塚市長(写真右)と筑西市 須藤市長(写真左)



## ■新中核病院建設の基本的事項の合意

桜川市と筑西市で推進している新中核病院建設について、両市の代表者(両市長、両議会代表、医師会代表、公立2病院長、市民代表)で構成する新中核病院建設基本的事項調整代表者会議による基本的事項の協議の結果、平成25年12月13日に次の5項目について両市長が合意しました。

1. 再編統合の枠組み
  - ・再編統合の枠組みは、県西総合病院と筑西市民病院の
2. 公立病院
3. 新中核病院の特徴
  - ・300床規模で、二次救急医療を完結し、三次救急医療を目指す。
4. 公立2病院の再編統合後の形態
  - ・「県西総合病院と筑西市民病院は19床以下の有床診療所」、または「県西総合病院を病院として残り筑西市民病院を無床の診療所」のいずれかについて、建設推進会議において協議する。
5. 新中核病院の建設場所
  - ・県西総合病院は、開業医が少ない桜川市で地域医療の中核を担っていることから、病院として存続することを要望し、合意文書で併記しました。
  - ・新中核病院の建設場所
    - ・筑西市養蚕地区の筑西幹線道路沿線
    - ・両市で合意した基本的事項

に基づき、12月16日に茨城県が国の有識者会議に地域医療再生基金の延長を求めました。(期限延長は12月20日現在未定です。)

今後は、具体的な新中核病院の内容(経営主体、新病院の診療科目、公立2病院の形態など)を、建設推進会議で協議していく予定です。

## ■現状整理と今後の流れ

新中核病院を建設するため茨城県地域医療再生計画に基づく再生交付金25億円(総事業費約75億円)を活用する場合、次の項目が条件となります。(計画の概要は、広報さくらがわ平成25年12月号参照)

- ◆再編統合により病院が1つ以上減少すること。(公立2病院が無くなり、1つの新中核病院を建設、診療所は設置可能)
  - ・新中核病院300床
  - ・県西総合病院0床(当面124床の病院として運営できるが、新中核病院の開院後は、19床以下の診療所)
  - ・筑西市民病院0床(19床以下の診療所は可能)
  - ◆病床を10%以上削減(現在、県西総合病院299床、筑西市民病院173床、計472床)
- 一方、『**県西総合病院将来**

ビジョン報告書』(平成25年5月桜川市策定、桜川市公式ホームページに掲載)により、桜川市では、地域の開業医が少なく、県西総合病院が桜川市の地域医療の中核を担っていることが分かっています。

今後開催される予定の建設推進会議では、桜川・筑西地域の持続可能な地域医療提供体制の構築と共に、病院の建設費・運営費などの財政負担や桜川市の医療の現状を踏まえ、合意した基本的事項に基づき、桜川市にとって必要な医療提供体制についても協議していくこととなります。

## 【参考】県西総合病院将来ビジョンの概要

- ◆ビジョン策定の背景
  - ・県西総合病院では、医師不足(特に常勤医)が要因となり、診療機能が縮小。実働病床数は169床(許可病床299床)
  - ・県西総合病院の老朽化・狭隘化が進み、施設整備が必要となっている。
- ◆県西総合病院の将来の姿(将来推計による)
  - ・入院患者数/約136人/日
  - ・外来患者数/約400人/日
  - ・人工透析/30床程度
  - ・訪問介護/10人/日
  - ・医療連携/○筑西・下妻保健医療圏内のほかの病院と連携を強化
  - 高度医療は医療圏外の高度急性期病院を紹介○外来診療については、市内の診療所との連携強化

※病床数20床以上は病院、19床以下は診療所

**勉強がらくになるのは公文式!**  
はじめよう!  
**KUMON**

ぜひ一度、教室を見に来てください。

真壁中央・十里・明野ピーススフィア教室  
代表 **0296-57-2969**  
真壁中央: 桜川市真壁町田52-4

乳幼児教室  
小学生教室  
中学生教室  
高校生教室

**古橋伸夫税理士事務所**  
TKC

～お客さまに 豊かさと繁栄を～

桜川市真壁町桜井765-2  
**TEL 0296-54-1540**  
Homepage <http://www.furuhashikaikei.com>



# 歴

## 史資料館だより



No.53  
教育委員会文化財課  
文化財グループ  
(☎58-5111・75-3111 代表)

### 文化財を守るく古文書の修理く

新年あけましておめでと  
うございます。

今回は11月に引き続き古文  
書の修理作業の紹介です。

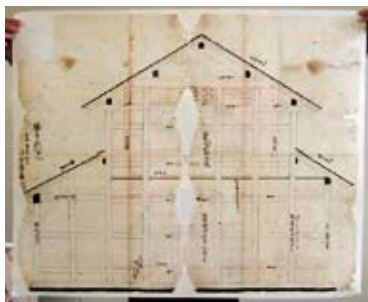
写真の古文書は6枚の紙を  
貼り合わせた大判の図面  
です。この6枚を貼り直すこ  
とから始めます。まず、図面  
上の線・文字の切れ目から元  
の重なり方を確認し、でんぷ  
糊で丁寧にゆきま



古文書を貼り合わせる



慎重に裏打紙を貼る



修理の完了した古文書

はがれた和紙を貼り合わせ

ただけでは破れや虫食いも元  
のままです。そこで次に行う  
のが『裏打』という作業です。

傷んだ古文書の裏に別の和紙  
を貼って丈夫にし、長期間の  
保存を可能にするのです。

裏打は、不織布の上に広げ  
た古文書を湿らせることから  
始めます。裏打紙として用い  
る和紙に水で溶いたでんぷん  
糊を塗り、古文書の裏に慎重

最後に、裏打紙の裏側の端

に糊をつけ、平らな板に古文  
書を張り、乾燥させます。濡  
れた和紙は乾くと縮むので、  
端を糊付けしておくピンと

張り、しわも伸びるのです。  
乾いたら裏打紙の余白を切  
って、ようやく完成です。

傷みの激しい史料も、修理  
によって永く保存・活用が可  
能となります。

#### 歴史講座

#### 真壁郡からみる

#### 古代国家の東国支配

■日時／1月26日(日)、13時  
30分～15時

■会場／真壁伝承館 1階会  
議室

■講師／長谷部将司先生(茨  
城高等学校・中学校教諭)

■内容／白髪部の誕生から真  
壁氏の登場まで、謎の多い古  
代の歴史を読み解きます。

■参加費／無料

■定員／先着50名

■鎌倉街道ウォーキング2  
■青木・足利橋から東へ

■日時／3月23日(日)、10時  
～12時

■集合場所／岩瀬中央公民館

■講師／文化財課職員

■内容／桜川市で発見された  
鎌倉街道の東ルートを歩いて  
みます。青木地区の足利橋、  
岩瀬駅周辺、上城地区の橋本  
城下(結城合戦の挙兵地)を散  
策しながら、文化財や結城合  
戦について解説します。

■参加費／無料

■定員／先着30名

■問合せ・申込先／文化財課  
(☎58-5111・75-3111、  
内線3222)



#### 交通事故相談会開催のお知らせ

日時：1月25日(土) 9:30～19:00  
場所：弁護士法人 萩原総合法律事務所  
予約制となります。どなたも無料でご相談いただけます。



#### 無料法律相談会開催のお知らせ

日時：1月26日(日) 9:00～17:00  
場所：弁護士法人 萩原総合法律事務所  
予約制となります。どなたも無料でご相談いただけます。



弁護士法人 萩原総合法律事務所

茨城県弁護士会所属 弁護士 萩原 慎二

茨西市乙828番3 SATOHビル2階(JR下館駅南口徒歩30秒)  
☎0296-48-8875 萩原総合 検索  
(月～金 9:00～12:00、13:00～17:30)



大和中央公民館

〈児童図書〉

ねずみのつきめくり  
夜にくちぶえふいたなら  
ゴリラのパンやさん  
なりたいのものだらけ  
ベベべん べんとう

レオ＝レオニ 作  
たかどの ほうこ 作／長野 ヒデ子 絵  
白井 三香子 作／渡辺 あきお 絵  
ジェリー・スピネリ 作／ジミー・リャオ 絵  
さいとう しのぶ 作・絵

〈一般図書〉

高校入試  
七つの会議  
ファミレス  
大人の流儀 1～3  
韓国うちめし

湊 かなえ 著  
池井戸 潤 著  
重松 清 著  
伊集院 静 著  
春山 みどり・板井 典夫 著

【今月のお薦め本】



正妻 慶喜と美賀子 上・下  
林 真理子 著

貸出期間▼2週間(1人5冊まで)  
開放時間▼9時～17時  
休館日▼月曜日・祝日  
問合せ先▼02965817117

岩瀬中央公民館

〈児童図書〉

チームあした  
卒業旅行は北国へ  
カエルのネバー君  
たまごにいちゃん  
かにのしょうばい

吉野 万理子 作  
三輪 裕子 作  
小西 莉子 文・絵  
あきやま ただし 作・絵  
新美 南吉 作／山口 マオ 絵

〈一般図書〉

岡宮林蔵 上・中・下  
ザ・ホスピタリティ -「おもてなし」「思いやり」から経営へ-  
今朝の春 みをつくし料理帖  
セーターから小物まで 毛糸玉使いきりニット  
北の街物語

吉村 昭 著  
中根 貢 著  
高田 郁 著  
文化出版局 編  
内田 康夫 著

【今月のお薦め本】



はなとゆめ  
沖方 丁 著

貸出期間▼2週間(1人5冊まで)  
開放時間▼9時～17時  
休館日▼月曜日・祝日  
問合せ先▼02967510344

真壁伝承館 真壁図書館

〈児童図書〉

乗り物の迷路  
ぞくぞく村の魔法少女カルメラ  
どろぼうがっこう ぜんいんだつごく  
さわれる まなべる やせいのどうぶつ  
くだもの だもの  
お正月さん ありがとう

香川 元太郎 作・絵  
末吉 暁子 作／垂石 眞子 絵  
かこ さとし 作・絵  
グザヴィエ・ドヌー 絵  
山村 浩二 絵／石津 ちひろ 文  
山本 孝 絵／内田 麟太郎 作

〈一般図書〉

冠婚葬祭とマナーの基本事典  
かんたんがおいしい!  
カンタン古武術だっこので育児がガンとラクになる  
中高年のためのやわらか筋トレ&ストレッチ  
だから荒野  
望郷  
花鳥の夢

ザ・アール 監修  
足立 洋子 著  
岡田 慎一郎 著  
石井 直方他 監修  
桐野 夏生 著  
湊 かなえ 著  
山本 兼一 著

【今月のお薦め本】



たからもの 深川澤通り木戸番小屋  
北原 亜以子 著

貸出期間▼2週間(資料合計:1人10冊まで)  
開放時間▼平日10時～18時 土・日曜日9時～17時  
休館日▼月曜日・祝日  
問合せ先▼0296238525

**わくわく音楽会 2/9(日)** 体験レッスンとミニコンサートを一緒にしたイベントです。

体験レッスン 9:50.10:00.11:00.11:05.11:10  
ミニコンサート 10:30

**無料体験レッスン**

コース	対象年齢	開催日時
おとのおもちゃぼこ	H24.4～25.3生	2/21(金)・24(月)、10:00
赤りんごコース	H23.4～24.3生	2/21(金)・24(月)、11:00
おんがくなかよし	H22.4～23.3生	2/21(金)・24(月)、15:00
幼児科	H20.4～22.3生	2/21(金)・14:30.28(金)・15:00
J S 基礎コース	小学生1年生以上	2/21(金)・28(金)、15:30

※「下館駅前センター」が会場です。事前にお申し込みください。

**コンドー楽器** ☎0296-22-4380 火曜定休

**桜川市内**  
週刊誌・月刊誌  
配達いたします

飲食店、美容室、理容室、歯科院、病院など、お客様の待ち時間に読む本などいかがでしょう。  
定期購読も承っております。  
お気軽にお電話ください。

**ムラカミ書店**  
桜川市真壁町真壁198 TEL0296-55-3160



## 俳句

〔桜川市岩瀬「秋」俳句会〕

燕去り色なき里の空となる 小林 啓治  
 虫喰いの小豆を撒きて雀呼ぶ 萩原 勅彦  
 生姜湯や八十歳は絵空事 三代みちよ  
 ペットの墓雨風除ける菊の花 入山ひろ子  
 送る先ありて俵せ柿吊るす 細谷 充女  
 くさめして手元狂ひし花鋏 若色寿美女  
 マフラーをふはりと庭のポストまで 金田とう女  
 魔女の乗る箒落葉をかき落とす 永瀬 ちい  
 岸の景微動だにせぬ冬の沼 齋藤 みよ  
 見上げれば裸木の中は空の碧 渡部千恵子  
 惜しみつつ枯れ菊を焚く夕べかな 萩原きしの

〔茂山俳句会〕

花八ッ手こんな静かな日もありて吉原 秀子  
 暮れかかる雨の枯野の重さかな 海老沢幸子  
 診断は加齢と言はれそぞろ寒 竹林 てる  
 神々は皆酒が好き里神楽 海老沢静夫  
 白菜を括る筑波のよく晴れて 皆川 一女  
 句に集う一人ひとりの秋がある 植田 祥雲

## 短歌

〔桜川歌壇の会〕

異郷にて暮らし続けし半世紀 鮭の遡上にふ  
 るさと思ふ 黒田 青磁

〔一般投稿〕

たらちねの母は小さき窓小春 宮本 立男  
 気がとがり音もとがりて日の短か 宮本 芳江  
 赤ワイン提げて友来る初時雨 吉原 京子  
 峡部落余さずつつみ山眠る 鈴木 つぎ  
 山茶花の散りては咲きし日数かな 松崎 いま  
 山里に住みこせこせと冬支度 鈴木ノブ子  
 冬ぬくし丸太の橋を渡りゆく 泉 健作  
 久に会ふ姉妹の会話日短し 大関 くに  
 手ほどきの編み物長きくさり編み 君島真理子  
 晩学の読書三昧開戦日 金子 弘毅  
 くつきりと冬夕焼けに富士仰ぐ 田崎 信子  
 初時雨ピストルのごと傘ひらく 笠倉 陽子  
 図書館を出て短日の主婦となる 飯山 昭

空高く真澄みて寒し午後の風 梅井 光子

## 俚謡

〔さくら俚謡会〕

昔杵搗き今では機械何れ劣らぬ餅の味 つく志輝美  
 初日仰ぎて今年も無事に過ごせませすよう祈る 岩瀬きみ子  
 新春  
 でかいお餅を頬張る女がのぞえ涙がついほろ 一木みどり  
 勤勉実直かかあの家来今年も亭主の顔でいる 稲葉 建正  
 馬が嘶き初日の目覚め祝う新年屠蘇を飲む 田 哲人

鮭稚魚は海で育み里帰り迷うことなき背びれにセンサー 篠崎 貞之  
 勤行川に長旅終えて里帰り鮭の遡上は街おこしなり 篠崎 洋子  
 旅終えて最後の力ふりしぼり勤行川に跳ねる 滝田きく江  
 鮭見つ 平塚 節子  
 鮭遡上「おかえりな祭」産卵し力のつきて骸の哀れ 中島 龍子  
 冷えびえと水面を照らす川波の底にしづもる 鮭の亡骸 中原すみ子  
 とうとうと心に沁みる瀧の音鮭の遡上の済みし風景

**>>>おもちゃお売いください。**

ご不要なおもちゃ、捨てる前にぜひお電話を！  
 こちらから、お伺いいたします。  
 ご好評により、高めに買取しております。

ウルトラマン・怪獣・ブロック・戦隊ヒーロー・リカちゃん人形・  
 仮面ライダー・合体ロボット・LEGO・プラモデル・本など...

(仮)こどもブロック研究所 増田俊伸  
 桜川市大國玉2056-1 10時~19時(不定休)

お電話はお気軽に **☎090-3040-4115**

古物商許可・茨城県公安委員会 第40122000511号

**とびた歯科クリニック**

☎70-4618

パワーマート岩瀬店前

時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30 (受付は12:00まで)		○	○	休	○	○	9:00 12:30	休
14:30~19:00 (受付は18:30まで)		○	○	休	○	○	休	休

※祝日のある週は、水曜診察致します。

とびた歯科クリニック

# 桃山中「みどりの奨励賞」受賞

平成25年11月17日、埼玉県で第37回全国育樹祭が開催され、桃山中学校が、「みどりの奨励賞」を受賞しました。

この賞は、全国約3,600の「緑の少年団」の中から優れた活動を行っている5団体に贈られるもので、同校は、新入生が学校林を訪れて森林について学ぶ「さくら式典」、全校生徒で筑波山を自然に触れ合いながら登山する「歩け歩け大会」、学校林の間伐や枝打ち体験、その間伐した木を使ったトーテムポール制作などが評価され、受賞となりました。



「みどりの奨励賞」を受賞した桃山中学校(写真右から、瀬出井啓先生、蓮見奈々さん、福吉光さん、市村尚夫校長)

当日は、同校代表として2年生の蓮見奈々さんと福吉光さんが、皇太子殿下が見守る中で活動内容を発表し、埼玉県内の緑の少年団が育てたケヤキの苗木をいただきました。この苗木は、同校の敷地に植樹して大切に育てられます。

蓮見さんと福吉さんは、「とても近くで皇太子様を見れて嬉しかった」「筑波山の登山は険しい道もあり大変だけれど、花木を見ながら歩くとなかなか発見があるので、とても楽しい」と話していました。



第37回全国育樹祭で苗木を受け取る様子

## おっきくなあれ!



平成24年4月11日生  
**中條 礼香ちゃん**(写真左)  
 (東桜川地区)  
**おかあさんからひこっこ**  
 我が家に笑顔が絶えないのは、オテンバさん2人のおかげです。元気で優しい子に育つてね。



平成21年6月30日生  
**安達 海翔くん**(写真右)  
 (高幡地区)  
**おはあちゃんからひこっこ**  
 ちよっぴいはおかしがいやの元気くん。お兄ちゃんやみっく、お友達と仲良く遊んで優しい子になつてね。

※このコーナーに掲載を希望の方は、秘書広報課(☎58-5111・75-3111)までお申し込みください。

広報 **さくらがわ** No.199 1月1日発行  
 発行：桜川市/月2回(1日/15日)  
 編集：市長公室秘書広報課  
 TEL：0296-58-5111・75-3111(代表)  
 FAX：0296-58-5115  
 〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地  
 ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>  
 Eメール [info@city.sakuragawa.lg.jp](mailto:info@city.sakuragawa.lg.jp)

【表紙】  
 創業800年の小田部鑄造株式会社(真壁町田地区)。関東地方唯一の梵鐘製造元で、製品に着色をしない鑄肌仕上げが特徴です。現在は、37代目小田部庄右衛門さんが、伝統の技を受け継いでいます。今回は、750kgの梵鐘を製造。銅と錫を溶かしたものを鑄型に流し込む鑄込み作業を行い、数日後に鑄型から梵鐘を取り出しました。